

2011 まごのてくらぶ活動 1

4月12日(火) 石巻市鮎川レクリエーション支援

鮎川の避難所にてレクリエーション支援(協力:宮城県レクリエーション協会)

場所:石巻市鮎川(牡鹿交流センターほっとまる) 参加者:2名



2011 まごのてくらぶ活動 2

4月28日(木) 女川町レクリエーション支援

女川町の避難所にてレクリエーション支援(協力:宮城県レクリエーション協会)

場所:女川町(女川町立女川第二小学校) 参加者:3名



2011 まごのてくらぶ活動 3

5月7日(土) 七ヶ浜町レクリエーション支援

七ヶ浜町の避難所にてレクリエーション支援(協力:宮城県レクリエーション協会)

場所:七ヶ浜町(国際村) 参加者:4名



2011 まごのてくらぶ活動 4

5月23日(月) 家材撤去作業

場所：子平町3丁目(高齢者個人宅) 参加者：2名



2011 まごのてくらぶ活動 5

5月27日(金)～6月4日(土)

南三陸町「思い出探し隊」写真展示支援ボランティア活動
瓦礫の中から見つかった写真・アルバム・記念品等を展示し、被災者の方々へお持ち帰り
頂く活動を支援。 場所：旧入谷中学校 参加者：10名



2011 まごのてくらぶ活動 6

6月11日(土)・6月19日(日)

災害レクリエーション・ボランティアリーダー養成講習会
場所：11日 ホテル白萩 19日 利府町社会福祉協議会児童デイサービスセンター
参加者：4名



2011 まごのてくらぶ活動 7

1

6月23日(木)～24日(金) 網地島災害支援ボランティア

島民(高齢者)に対する震災復興にかかる心身の疲労・精神的なストレスの解消の為の支援(マッサージ・リハビリ・健康チェック)。また、レクリエーション支援(体操・ダンス)等を行い心身のリフレッシュをしてもらえるよう活動を実施しました。

場所：石巻市網地島(公民館) 参加者：3名



2011 まごのてくらぶ活動 8

1

7月2日(土) 町民交流コンサートボランティア(加美町)

避難所に集まる方々(南三陸町・気仙沼・南相馬から)と加美町民との地域間交流の場・震災からくるストレス解消の場として開かれた、コンサートにおいてのレクリエーション支援。

場所：加美町中新田交流センター 参加者：3名



7月9日(土)・10月8日(土)

貝ヶ森・国見自然観察会(レクリエーション支援)

貝ヶ森・国見地域を参加者の方々と共に回り、自然観察会を実施。また、その活動の中には、多くの子どもたちも参加されていました。そこで、学生は子どもたちに対し暑さ対策の為にポイントごとに飲み物を与えたり、自然観察会の休憩時間等にレクリエーションを実施し参加者と共に楽しんだ。

場所：貝ヶ森市民センター

参加者：3名・(親子)延べ25名



7月30日(土)～8月1日(月) 第19回くにみ夏まつり

毎年恒例行事となっている、「くにみ夏祭りボランティア。」国見小学校のグラウンドにおける会場設営や、出店する保護者の方々の販売支援（わたあめ販売・ポップコーン販売・くじ引き等の販売支援）・撤去作業までを実施しました。

場所：国見小学校 参加者：30名 来場者：延べ1600名



8月6日(土) 石巻市災害支援ボランティア

石巻市(被災地)において、復興支援の進んでいる地域、未だ手つかずの地域と被災地域の中でもそうした偏りが生じている。そのような、偏りを無くすために、復興の遅れている地域に赴き、学生の持つ若い力を利用し、元の生活に戻れる環境を整えるため、瓦礫撤去・泥掻き等々の支援を実施しました。

場所：石巻市(尾崎) 参加者：25名



7月15日(金)～8月28日(日) 南三陸町災害支援ボランティア①

「ホテル観洋」：避難所となっているホテル観洋に訪れた避難者に対し、食事の配膳・下
 善等々の支援。また、ホテル観洋の向かいにある保育所にて、あずけられた子どもたちの
 世話をするといった支援。

場所：ホテル観洋 参加者：15名 避難者：延べ1000名

※「ホテル観洋」・「Yes工房」・「カフェ・あずまーれ」の支援は、同時に行い、メン
 バーは一度に5～6名で2泊3日の当番制で実施。また、時間帯によって支援場所を
 2～3名ずつに分けて行う支援も行った。

※まごのてくらぶの学生・本学一般学生含め、延べ100名の学生が今回のボランティア
 活動に参加しました。



7月15日(金)～8月28日(日) 南三陸町災害支援ボランティア②

「Yes 工房」:被災地(南三陸町)復興の願いが込められた、タコの形をした文鎮(復興ダコ)を製作する工房においての支援。支援内容としては、復興ダコの塗装・タコを置く木板のやすり掛け・木板への焼印付けといった作業である。

場所: Yes 工房(旧入谷小学校) 参加者: 15名

※「ホテル観洋」・「Yes 工房」・「カフェ・あずまーれ」3つの支援は、同時に行い、メンバーは一度に5～6名で2泊3日の当番制で実施。また、時間帯によって支援場所を2～3名ずつに分けて行う支援も行った。

※まごのてくらぶの学生・本学一般学生含め、延べ100名の学生が今回のボランティア活動に参加しました。



7月15日(金)～8月28日(日) 南三陸町災害支援ボランティア③

「カフェ・あづまーれ」:南三陸町役場歌津総合支所(平成の森敷地内)に設置された仮設住宅に住まれている方々や、他の地域で避難されている方々が気軽に会話等出来るよう交流の場としてその敷地内に設置された「カフェ・あづまーれ」にて飲み物の提供・子どもの世話をを行うといった支援。

場所:南三陸町役場歌津総合支所(平成の森敷地内) 参加者:15名

※「ホテル観洋」・「Yes工房」・「カフェ・あづまーれ」三つの支援は、同時に行い、メンバーは1度に5～6名で2泊3日の当番制で実施。また、時間帯によって支援場所を2～3名ずつに分けて行う支援もある。

※まごのてくらぶの学生・本学一般学生含め、延べ100名の学生が今回のボランティア活動に参加しました。



2011 まごのてくらぶ活動 15

9月29日(木) 東松島市災害支援ボランティア(台風15号の被害)

台風15号による被害で、東松島市内の家屋が床上浸水等の甚大な被害を受けた。3月に発生した東日本大震災での災害支援活動だけではなく、このような台風の被害もボランティアを必要としていることが現状であるため、支援活動を実施しました。

場所：東松島市 参加者：4名



2011 まごのてくらぶ活動 16

10月2日(日) 第35回国見学区民大運動会

国見地区連合町内会とは、以前より国見地区・仙台市青葉区・本学の三者協定を締結している。また、町内会の方々には、日頃から大変お世話になっているため、今回の学区民大運動会の依頼が来た際にも、是非とも地域の力になりたいという気持ちから活動実施に至った。

場所：国見小学校 参加者：21名



10月23日(日) くにみ街道復興祭

大学と地域との結びつきを、より強固なものとするための共創事業の一環として行われた。また3月11日に発生した東日本大震災による被害状況および本学のボランティア活動状況を学生、一般参加者に情報提供・広報することによって災害に対する現状認識、そして被災地復興への意識を高めることを目的として実施しました。

活動場所：東北福祉大学ステーションキャンパス

参加者：24名 来場者数：2500名



2011 まごのてくらぶ活動 18

10月28日(木) 草刈り

国見地区個人宅の方より、地震発生以降、初の地域支援依頼(個人)を頂いた。地震発生後は、災害支援ボランティアに特化することが多かったが、久しぶりに、まごのてくらぶ本来の地域支援が出来たということに喜びさえ感じられた活動であった。

場所：国見一丁目(高齢者個人宅) 参加者：6名



2011 まごのてくらぶ活動 19

11月6日(日) 鈴虫荘公園清掃・花壇づくり

恒例行事になっている鈴虫荘公園清掃活動。今年も国見地区の会長をはじめとした沢山の地域の方々と共に、公園内の清掃活動・花壇づくりを行った。地域の方々には、普段から大変お世話になっている為、今後ともこういった行事を共に取り組み、顔の見えるお付き合いの中で信頼関係を深めていきたい。

場所：鈴虫荘公園 参加者：10名



11月9日(水) ゆめ多幸鎮 除幕式

震災後の5月から今現在も継続して実施されている、Yes工房での「オクトパス君」製作。その「オクトパス君」を入谷八幡神社に祀る為の除幕式が取り行われることになった。今回、復興ダコの会の方々より除幕式へお招き頂き、並びに普段から大変お世話になっているということ、そして今後の復旧・復興を祈念し本学を代表して参列することとなった。

場所：入谷八幡神社(南三陸町) 参加者：3名



11月19日(土) 国見・まごのてくらぶ合同災害支援

今回は国見地区連合町内会との合同災害支援ボランティアを企画しました。石巻市の渡波海岸に打ち上げられた流木やごみ拾いなどを中心に行いました。町内会と学生が初めて行った合同ボランティアです。今後も、同様の活動を企画、実施していきたいと考えています。

場所：渡波海浜公園(石巻市) 参加者：17名 国見地区町内会：14名



2011 まごのてくらぶ活動 22

12月13日(火)～14日(水) 光のページェント防犯パトロール活動

仙台の年末の風物詩である光のページェント。見に来られた方々が安全、安心して楽しんで頂けるよう、宮城県警察、みやぎマモルンジャーと連携し防犯パトロールを行いました。

場所：定禅寺通り(仙台市) 参加者：2名



2011 まごのてくらぶ活動 23

12月16日(金) 復興サンタプロジェクト 網地島編

このプロジェクトは、本学剣道部が普段稽古で使用する竹刀の中から破損したものを有効活用しようと思い立ったことにより実施に至った。また、破損してしまった物から、新しい物が生まれるといった発想力、資源を無駄にすることなく再利用するといったこと、物を大切にするとといった心掛けや、物作りを促し、復興の一助となればという思いを込めている。当くらぶは、以前より部活動・災害支援ボランティア等で網地島島民との交流があり、その恩返しの気持ちを込め今回のサンタプロジェクトを実施しました。

場所：網地島(高齢者個人宅) 参加者：3名

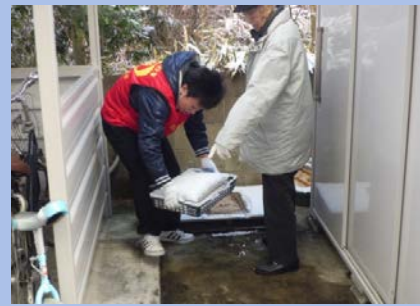


2011 まごのてくらぶ活動 24

12月17日(土) 融雪剤運搬作業

地域からの依頼を受け融雪剤の運搬を実施しました。これらの融雪剤(約 50 袋)は、本来依頼者が置いて欲しい場所とは異なった場所に業者の方が置いてしまったという。そういったことから、当くらぶが依頼を受け、運搬作業を実施しました。

場所：子平町(高齢者個人宅) 参加者：3名



2011 まごのてくらぶ活動 25

12月22日(木) 復興サンタプロジェクト 鮎川編

このプロジェクトは、本学剣道部が普段稽古で使用する竹刀の中から破損したものを有効活用しようと思い立ったことにより実施に至った。また、破損してしまった物から、新しい物が生まれるといった発想力、資源を無駄にすることなく再利用するといったこと、物を大切にするとといった心掛けや、物作りを促し、復興の一助となればという思いを込めている。鮎川は、距離的にもなかなか足を運ぶことは難しいということから、「孫の手」を、当くらぶの代わりに、いつでも背中を搔いてほしいという思いから今回贈呈に至った。

場所：鮎川(一人暮らしの高齢者が暮らす仮設住宅) 参加者：3名



1月22日(日) 宮城県レクリエーション協会60周年記念式典

当くらぶは、日頃の地域支援でも町内の子供たちに対しレクリエーションを提供したり、今回の東日本大震災でも災害支援としてレクリエーション支援を実施してきました。そのような経緯からも今回の記念式典に参加することとなった。

場所: ホテル白萩(仙台市) 参加者: 8名 一般: 延べ 100名



2月8日(金)～5月7日(月) お弁当配達支援

国見地区の一人暮らしの高齢者より、お弁当配達を実施してほしいとの依頼を受け、本活動を実施した。((お弁当は本学向かいのひなたぼっこ(特定非営利法人)が作ったものを配達))
依頼者は、一人ではなかなかバランスの取れた食事を作るのが困難であり、月曜日と木曜日に昼食時間に合わせお弁当配達を行った。(一回の配達: 2名)

場所: 国見三丁目(一人暮らし高齢者宅) 参加者: 22名



2月24日(金)～継続中 女川町復興ふれあい農園・まごのて製作技術提供

「復興ふれあい農園」

「被災地の皆様が自ら立ち上がる」ための支援の一環として、仮設住宅周辺の遊休地を活用して農園をつくり、野菜や花を栽培する。収穫された野菜や花は、生産した皆様が自家消費や仮設飲食店等への食材提供、農産加工品等の新たなブランド品づくり等、自由に活用する。

「まごのて製作技術提供」

本来破棄されるべき竹刀を再利用し、新しいものを製作するといった発想の転換と「物を大切に」「無駄にしない」という「もったいない精神」から生まれた「まごのて製作活動」を女川町仮設住民(清水地区・新田地区)の方々に実践して頂きたい。また、そこで製作した「まごのて」を農園にて栽培した野菜・花等同様、女川町の特産品として発展させて頂きたいといった思いを含めた活動である。

場所：女川町仮設住宅(清水地区・新田地区) 参加者：学生 26 名



まごのて製作技術提供



2月28日(金) 災害に強いコミュニティのための市民フォーラム

宮城県沖地震対策研究協議会主催のものと3.11東日本大震災から1年が経過しようとしている今、「東日本大震災の経験と教訓」と題し仙台市内の町内会・企業・マスコミ・大学等それぞれの立場から地域における防災活動について、情報交換や意見交換を行うといった内容のもと開催されました。

場所：フォレスト仙台ビル

参加者：1名

来場者：延べ150名



3月10日(土) 半子町子供会歓送迎会(レクリエーション支援)

恒例行事ともなっている「半子町子供会歓送迎会」。本行事は、半子町町内会で生活している子供たちを対象に実施するレクリエーション支援活動。対象者は、現在の小学校1年生～6年生までの子供と、来年度(平成24年度)4月より小学校入学予定の新1年生を対象としたものである。

そこで、当くらぶが宮城県レクリエーション協会に協力を依頼し、「6年生に対しては卒業祝い行事」、「新1年生に対しては入学祝い行事」としてレクリエーション支援活動を実施している。その中で、最大の目的としては、6年生と新1年生に楽しんで頂くということとは勿論のこと何よりも自分たちも含め参加者全員(新1年生～6年生)に楽しんでいただくことを最大の目的としている。

場所：貝ヶ森市民センター

参加者：26名

子供会：61名

